

## 「新型インフルエンザ」まだまだ流行中

今年5月頃から「新型インフルエンザ」が日本に上陸し、8月からは沖縄でも流行し始め現在も続いています。当初考えられていた重症度より症状は軽いのですが、感染力が強く、休園や学級閉鎖も余儀なくされています。

特に小児喘息の患児が罹患すると重症化する懸念があるため、「日本小児アレルギー学会」が新型インフルエンザで入院した喘息児の調査をしています。呼吸困難が入院の主な理由ですが、発熱とほぼ同時に呼吸困難の発症が多く、12時間以内に75%、24時間以内に90%が出現しています。逆に言えば、発熱後24時間立っていれば呼吸困難が起こる可能性は低いと言う事でしょう。

但し、脳炎・脳症は48時間以内に起こる事があるので、慎重な経過観察が必要です。

インフルエンザ脳症の早期症状は、

- ① 呼びかけに答えないなど意識レベルの低下がみられる
- ② けいれん後の意識障害が持続する
- ③ 意味不明の言動が見られる、など。

重症化を防ぐには、予防接種、手洗い・うがいなどの感染対策、吸入ステロイド(フルタイドやパルミコートなど)を使用している患児は、そのまま継続した方が良くとされています。

※ 11月から「新型インフルエンザワクチン」の接種が始まっていますが、ワクチンの絶対量が全国的に足りず、ワクチン接種を希望されている皆様にはご迷惑をおかけしています。新たな入荷があり次第、個別にご連絡をしていますのでよろしくお願い致します。

さて平成21年(2009)も師走となりました。今年、丑年である私(院長)は還暦という節目を迎えました。定年退職して悠々自適に生活したいと内心は思っていますが、しかし、色々な社会事情から希望通りには行かないのが現状です。

昭和24年生は戦後のベビーブームの頂点で、通った那覇中学時代は1年21組までありました。これから毎年人口の老齢化が加速するわけですが、子どもの健康を預かる「小児科のクリニック」としては益々頑張って、子ども達が健やかに育っていけるようサポートしていく所存です。そして少しでも子どもの人口が増えていくような環境作りをしていかなくてはなりません。

今年一年、皆様に支えられて「小児クリニックたまなは」は大きな事故もなく順調に診療を終える事ができそうです。スタッフ一同、微力ですが「安心・満足」を与えられるよう努力していきますので、来年も引き続きよろしくお願い致します。(たまなは)

### 「お知らせ」

12月23日(水曜、天皇誕生日)は公休日ですので、

24日(木曜日)の午前中は、臨時診療いたします。